

## 上手な医療のかかり方 プラス! ～医療費の節約術～

日頃から適切な医療のかかり方を意識していただくことで、医療費の節約や医療の現場を守ることができます。

活用できるものは積極的に取り入れて、医療費の削減にご協力をお願いします。

### お得 1 ジェネリック医薬品を活用しましょう

**後発医薬品(ジェネリック医薬品)**とは、先発医薬品の特許が切れた後に製造販売される、先発医薬品と同じ有効成分を同量含み、同等の効き目があると認められた医薬品です。

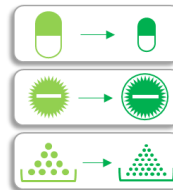
開発費が抑えられているため、新薬と比べて一般的に価格が安くなっています。

病気や体質などによって、効き目や副作用などが異なる場合がありますので、切り替えたいときは医師や薬剤師にご相談ください。



#### ジェネリック医薬品の工夫

- 飲みやすく … 小型化
- 苦みの軽減 … コーティング
- ざらつきの軽減 … 粒子を小さく



### お得 2 バイオ後続品(バイオシミラー)を活用しましょう

バイオテクノロジーを応用して、微生物や細胞が持つたんぱく質(ホルモン、酵素、抗体等)等を作る力を利用して製造した医薬品をバイオ医薬品といいます。

**バイオ後続品(バイオシミラー)**とは、最初につくられたバイオ医薬品の特許が切れた後に製造販売される、バイオ医薬品と同等・同質の品質、安全性、有効性が確認された医薬品です。

先行するバイオ医薬品より低価格なため、医療費や家計の負担軽減につながります。



#### バイオ後続品の例

- 糖尿病治療薬 インスリングルルギン BS 注
- がん治療薬 リツキシマブ BS 点滴静注
- 関節リウマチ治療薬 インフリキシマブ BS 点滴静注

